

学習に関する長田スタンダード（共通理解・共通実施）

<掲示物>

- ・教室前面・・・何も貼らない。

ただし、今年度は時間割と日課表のみ掲示しておく。



来年度から廊下側壁面上部へ掲示する。

- ・「声のものさし」や「話し方聞き方あいうえお」はラミネートし、磁石で必要に応じて掲示する。

<共通の場所に置く物>

- ・不審者対応の棒・・・黒板南側の棚の側面に掛ける。
- ・救急セット・・・黒板北側の棚に置く。

<学習の振り返り>

- ・ラミネートし、磁石をつけて必要に応じて使用する。（教卓につけておく）

<前の教師用棚>

- ・布で覆う。 ・ただし、棚は常に整頓しておく。

<学習時の持ち物>

- ・「学習のやくそく」を徹底する。



時々クラスで確認する。



<教室保管の教科書類>

- ・個人物としての箱に入れ、後ろのロッカーの上に整理して置く。
（クラスによってはロッカーの中等、場所を決めて整理して置く。）

<授業時の約束>

- ・机には、必要な物だけを出す。筆箱はしまう。

例：鉛筆、赤鉛筆、消しゴム、定規、教科書、ノート、下敷き、タブレット

<机の横>

- ・歯磨きセット、辞書、赤白帽子（発達段階に応じてロッカー収納も可）
机の横にいろいろな物を置くと、机と机の間が通りにくくなり、引っかかって思わぬけがにつながります。安全上、常に気を付けてください。

<ロッカーの中>

- ・ランドセル、水筒（入らない場合は、ロッカーの上等、場所を決めて整理して置く。
机周辺には置かない。）

<空きロッカーに入れる物>

- ・習字セット、鍵盤ハーモニカ、絵の具